

アセッサー育成のための新たなトレーニング体系

以前のメルマガでも少しご紹介しておりました通り、intacs のアセッサートレーニングの体系が来年に再編される予定です。その背景には、メカ、電気電子系ハードウェア、そしてサイバーセキュリティに関する新たなプロセスアセスメントモデルの発行により、Automotive SPICE のアセスメントにより高い専門性が求められることになってきていることがあります。今後、intacs ではこれらのモデルに対する追加の認定トレーニングを受け試験に合格することを各モデルを用いた（リードアセッサーとして）アセスメントの実施条件に加える予定です。

また、サポートアセッサーを努めることのできる Provisional Assessor になるための認定トレーニングの受講する前に、プロセスエキスパートトレーニングという新たなトレーニングの受講が必要となる予定です。これまで、当社でも intacs 認定 Provisional Assessor トレーニングの受講者の皆様には、事前に知識習得いただくために各種トレーニングの受講をお奨めしておりましたが、今後は intacs 認定のトレーニングとして、当社でもプロセスエキスパートトレーニングを実施いたします。

現時点で決まっている intacs の新たなトレーニング体系は以下の通りです。

[従来の intacs 認定トレーニングの体系]

1. intacs 認定 Provisional Assessor トレーニング（5 日）
受講条件：なし
2. intacs 認定 VDA Automotive SPICE ガイドライントレーニング（2 日）
受講条件：なし
※下記新たな体系では、内容が他のトレーニングに包含されるため廃止
3. intacs 認定 Competent Assessor トレーニング（5 日）
受講条件：Provisional Assessor 資格を取得していること

[新たな intacs 認定トレーニングの体系]

1. intacs 認定プロセスエキスパートトレーニング（4 日）
受講条件：なし
2. intacs 認定 Provisional Assessor トレーニング（4 日）
受講条件：上記 1. の受講および試験合格
3. intacs 認定 Competent Assessor トレーニング（5 日）
受講条件：Provisional Assessor 資格を取得していること

4. intacs 認定モデルエクステンショントレーニング（日数はモデルにより異なる）

受講条件：なし（当社としては2. を推奨）

- ・Automotive SPICE for Cybersecurity : 3 日
- ・Hardware SPICE : 2 日
- ・Mechanical SPICE : 2 日

当社では、intacsによって新設されるプロセスエキスパートトレーニングのトレーニング開発に2名が参加しており、世界各国の認定インストラクター、有識者とともに準備を進めております。さらに、このintacsによるトレーニング体系の再編に合わせて、当社グループ企業のアセッサー・アカデミーでは、intacs 認定トレーニングを補う形でアセスメントスキル向上のためのトレーニングラインアップを整備いたしました。新たなトレーニングは、サポートアセッサーとリードアセッサーそれぞれに必要なスキルを、「アセスメント計画」、「インタビュー」、「コンソリデーション」、「レポートング」に分類し、それぞれ個別のトレーニングとして開設いたします。

[アセッサー・アカデミーの新たなトレーニング体系]

1. アセスメントモデル解説 : 各 6 時間
 - ・管理、支援
 - ・システムエンジニアリング
 - ・ソフトウェアエンジニアリング
 - ・能力レベル 2、3
2. アセスメント計画 : 6 時間
3. インタビュー戦略 : 6 時間
4. コンソリデーション : 6 時間
5. アセスメント報告 : 6 時間

本トレーニングは 2022 年 2 月より開始いたします。

トレーニングの受付開始につきましては、改めて当社メールマガジンにてご案内いたします。

intacs およびアセッサー・アカデミーのトレーニングラインアップに関してご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

2021/10/21 ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社 マーケティングチーム